

第7期第3回中地区公民館運営審議会 会議次第

日 時 令和2年6月22日(月)午後2時～4時
会 場 中地区公民館 4階 講座室

1 開 会

2 館長あいさつ

3 議長あいさつ

4 議 事

- (1) 令和元年度事業報告について 資料 1-1, 1-2, 1-3
- (2) 令和2年度事業計画について 資料 2-1, 2-2, 2-3
- (3) 令和2年度新潟市公民館事業の基本方針 資料 3-1, 3-2

5 その他事項

6 連絡事項など

- (1) 令和元年度事業評価コメント記入シートの提出について
- (2) 令和3年度公民館事業提案シートの提出について

7 閉 会

令和元年度事業実施状況(最終報告)

資料1-1

中地区公民館															新型コロナウイルス感染症拡大予防で中止	備考		
重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	実施月	R1実施状況				連 携				市・区	学校・地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会等	運審委員・活動協力員・ボランティア	備考
						回数	時間帯	参加者数(人)	延参加者数(人)	市・区	学校・地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会等	運審委員・活動協力員・ボランティア					
1. 地域コミュニティ活動の活性化支援	1	コミュニティ・コーディネーター育成講座「ハザードマップを活用～自然災害から命を守る～」	・ハザードマップを学び、住む地域の危険を認識する。・自分の命や大切な人、地域の人を守るために何が必要か、どんな行動をとったらよいかを学ぶ。・地域の防災活動等に積極的にに関わり、主体的に動ける人になる。ひいては地域を思い地域のために自ら活動できる人材を育成する。山の下中学校区の住民を対象に11月23日に実施した。	総合	11月	1	午後	15	15	○		○						山の下地区コミュニティ協議会 東区総務課 山の下中学校
	2	山の下中学校防災教育【新規事業】	山の下中学校が実施する2学年対象の防災教育に協力し、防災食の体験コーナー運営。生徒の防災意識を高めるとともに、地域の一員として地域で活躍できる素地を養った。	少年	11月	1	午後	126	126	○	○							山の下中学校 東区総務課 ヘルスマイト山の下
	3	コミュニティ協議会等との共催事業「夏まっさかりフェスタ」・「冬まっさかりフェスタ」	地域住民の多世代交流および山の下まちづくりセンターの認知度アップを目的に、山の下・桃山コミュニティ協議会及び山の下まちづくりセンターとの共催で7月21日に夏まっさかりフェスタ、2月16日に冬まっさかり親子でうどんづくり体験を実施した。	総合	7月・2月	2	午後	183	183			○						山の下・桃山コミ協 山の下まちづくりセンター
	4	コミュニティ協議会等との共催事業 下山地区郷土史講演会「古阿賀野川の川筋と松ヶ崎掘割決壊による影響」【新規事業】	下山地区郷土史編集委員会が編集した下山地区郷土史をもとに、地域の歴史講演会を開催した。	成人	5月	1	午後	69	69			○						下山地区コミュニティ協議会
	5	コミュニティ協議会等との共催事業 下山地区夏休み映画鑑賞会【新規事業】	下山地区コミュニティ協議会と共催し、地域の子どもや大人を対象に交通安全・情操教育等よりよい地域づくりに寄与する映画を上映した。	総合	7月	1	午後	50	50			○						下山地区コミュニティ協議会
	6	アクティブシニア講座「楽しい健康太極拳入門」	人生を楽しく豊かに過ごすため、さまざまな趣味にチャレンジする。いつでもどこでもでき、健康づくりに役立つ、太極拳の入門講座を開催した。	成人	1月・2月	4	午前	22	66									
	7	ユースセミナー	若者対象事業。地域で働く方の話を体験を交えながら聞くことで、参加者自身の視野や可能性を広げる。	成人	中止													
	8	地域のたから再発見事業 新潟の近代史講座「新潟市の学校の変遷」・「山の下あたりとみなとの歴史」	運営審議会委員と連携し、参加者が地域への関心を高め理解を深める内容の講座を実施する。5・6月に2回連続で「新潟の近代史講座」、9月に「山の下あたりとみなとの歴史」を開催した。	成人	5・6月、9月	3	午後	85	103					○				中地区公民館運営審議会委員
	9	地域のたから再発見事業 「山の下今昔☆まちあるき」・「山の下・桃山の昔のはなし」	地域学習サークル「中地区地域楽」等と連携し、参加者が地域への関心を高め理解を深める内容の講座を実施した。6月に「山の下☆今昔まち歩き」を開催した。他に小学生向けの「山の下・桃山の昔のはなし」を実施した。	総合	6月・12月	3	午前	113	190		○							中地区地域楽 桃山小学校
2. 学・社・民の融合	10	サークル活動でふれ合おう(桃山小学校総合体験学習)	桃山小学校3年生の総合学習として、公民館見学やサークル活動への参加を通じて児童と地域の人々とのふれ合いを深めることを目的に実施。6月5日・6月26日・7月3日・7月10日に実施。手話・茶道・生け花・将棋・卓球サークルと桃山小学校3年生がサークル体験を通じて交流した。	総合	6月～7月	4	午前	148	555		○			○				桃山小学校 中地区公民館使用団体 連絡協議会
3. 家庭の教育力向上	11	乳児期家庭教育学級(第2期)「ゆりかご学級」	乳児の保護者を対象に、保護者の学びと仲間づくりの場となる連続講座を開催した。	成人	6月～7月	6	午前	8	42	○								東区健康福祉課 山の下図書館
	12	幼児期家庭教育学級「Happy Family」	家庭教育の重要性や幼児期の子どもの心と身体の発達を学び、子育ての不安や悩みを話し合える仲間づくりを通して、今後の子育てや生活をより豊かに充実したものとするを目的に開催した。より良いコミュニケーションの方法、子どもの権利、家庭での子どもへの関わり方、金融教育、仲間づくりなどの学習会を実施した。	成人	5月～6月	5	午前	34	142									企画・実行委員4人
	13	幼児期家庭教育学級「親子のびのび広場」	幼児の保護者の学びと交流の場として、また子どもの成長の場として、親子あそびを実施。父親も参加しやすいよう土曜日に開催し、子育てへの参画を促す機会とした。1回目「つくって遊ぼう!」、2回目「よーいどん!ミニミニ運動会」を実施した。	総合	1月・2月	2	午前	39	50									
	14	小学生期家庭教育学級「めざせ親力UP!～今日から変わる!4つのヒント～」	子どもを持つ親として必要な知識や心構えを学ぶとともに、子どもが自分らしく健全に成長できるよう、親としてどう関わればよいか考える機会、親としての子育ての軸を持つこと、子どもの考える力の必要性を知り、家庭でできる関わり方、子どもの心と身体の育ち、子どもの自立を促す親の関わり方を学ぶ機会を実施した。	成人	11月	4	午前	31	107					○				企画委員4人
	15	保育者連絡会	各事業の保育室運営を円滑に行うための、保育者との情報交換会を開催した。	成人	4月	1	午前	7	7									
	16	子育てサロン「ひだまり」	ボランティアスタッフの協力により、保育室を会場に未就園児と保護者の仲間づくりや情報交換の場を提供。保健師の育児相談や絵本の読み聞かせなどを実施した。	総合	4月～3月	46	午前	平均 8.4	385					○		3/6～		東区健康福祉課 山の下図書館 活動協力員
	17	子育てサロン「ひだまり」スペシャル「マザーズハローワークへようこそ」・「人形劇すてきなカレーラーメン」	子育てサロン「ひだまり」を周知するために、単発のイベントを開催。9月6日に再就職のためのミニ講座「マザーズハローワークへようこそ」10月18日に「人形劇すてきなカレーラーメン」を実施した。	総合	9月・10月	2	午前	51	51					○				人形劇サークル「みつくすじゅうす」 ハローワーク新潟マザーズハローワーク

令和元年度事業実施状況(最終報告)

資料1-1

中地区公民館															
重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	実施月	R1実施状況				連 携				新型コロナウイルス感染症拡大予防で中止	備考
						回数	時間帯	参加者数(人)	延参加者数(人)	市・区	学校・地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会等	運営委員・活動協力員・ボランティア		
	18	子育てサロン「共育(ともだち)ひろば」	ボランティアサポーターや大形地区の民生委員の協力により、大形まちづくりセンターを会場に、未就園児と保護者の仲間づくりや情報交換の場を提供した。	総合	4～3月	35 自由参加	午前	平均 3.3	117			○	○	3/11～	大形民生委員
	19	子育てサロン「共育(ともだち)ひろば」スペシャル「わいわい元気に！七夕運動会」「親子で楽しむクリスマスコンサート」	子育てサロン「共育(ともだち)ひろば」を周知するために、単発のイベントを開催。7月4日に「わいわい元気に！七夕運動会」を実施した。12月19日には親子で楽しむクリスマスコンサートでハンドベルを聞いたり一緒に歌うミニコンサートを実施した。	総合	7月・12月	2 毎回募集	午前	38	38			○	○		大形民生委員 学生ボランティア
	20	おはよう朝ごはん料理講習会	早寝早起き朝ごはん運動の推進を目的に、親子を対象に栄養バランスを考えたメニューの調理実習を開催した。11月2日に大形地区で、11月10日に桃山地区で実施した。	総合	11月	2	午前	48	48			○			桃山小学校区コミュニティ協議会 大形小学校区コミュニティ協議会
4. 青少年の生きる力育成	21	ジュニア将棋教室	日本文化としての将棋を学ぶとともに、基本的な礼儀や社会的なルールを身につけることを目的に、連続講座を開催した。	少年	4月～3月	17 連続講座	午前	36	252				○	3/14～	新潟市将棋普及協議会 学生ボランティア(新潟大学将棋部)
	22	少年体験事業「きらきらチャレンジ」	体験活動を通して、自ら考え取り組む姿勢を育む。また異年齢での集団活動の中で、協調性や社会性を身につける機会とする。7月29日は「くるくるまわる不思議モーターを作ろう！」、8月19日は「のぞいてみよう市場の世界とブーケ作り」を各回募集で実施した。12月24日は「めざせけん玉の達人！」を実施した。	少年	7月・8月・12月	3 毎回募集	午前	平均 21.3	64						
	23	子ども学習会	①定時に公民館に通うことで、長期休暇中も規則正しく過ごす習慣をつける。②学校から出された宿題をやりきること。休暇終了後に自信を持って学校に行けるようにする。夏季は6日間、山の下の小・桃山小4・5・6年生を対象に実施した。冬季は4日間実施した。	少年	8月・12月	10 連続講座	午前	48	219						新潟県生涯学習推進協会
	24	青少年の居場所事業「ホットプレイス」	学校や家庭以外に、子どもたちが安心できる「居場所」を設ける。また地域の大人と子どもがふれあえる場として実施した。	少年	4月～3月	347 自由利用	午前・午後・夜間	平均 15.5	5,380					3/2～	
	25	学習室開放事業	青少年の個人学習の支援を目的に、公民館の会議室を学習スペースとして提供した。	少年	4月～3月	152 自由利用	午前・午後 夜間	平均 1.7	255					2/28～	
	26	少年体験事業「大形ほてっ子サークル～夏の面白体験学習～」	学校の夏休み期間中に異学校・異年齢の児童とともに、学校や家庭ではできないような体験活動を実施し、参加者である児童に心の豊かさや社会性を育む。各回募集で「大型スクリーンでみんなでみよう！」「味噌づくりに挑戦！」「おえかき缶バッジを作ろう！」「空気と熱の力を実感する面白実験アラカルト」を実施した。	少年	7月～8月	4 毎回募集	午前・午後	平均 15.3	61				○		学生ボランティア
5. 高齢者の学習・社会参加支援	27	ちいきのサロン「この指とまれ」	中高年の社会参加を促し、交流の輪を広げること、個人の経験や能力を生かし、生きがいを持って生活できることを目的に開催。公民館版の「地域の茶の間」。お花見、歌声喫茶、バスツアー、健康講座、落語、文化祭出店など実施した。	高齢者	4月～3月	23 自由参加	午前	平均 17.3	398			○	○	3/4～	活動協力員 地域包括支援センター山の下 新潟医療福祉大学
6. 現代的課題	28	東区子育てサロンボランティアスタッフ研修会「こんなサロンだったらいいな～みんながこれからの子育てサロンを考えてみよう！」	東区内で子育てサロンの支援に関わるボランティアスタッフの資質向上を図る。ボランティアとしてサロンを利用する親子にどう向き合い、寄り添うかを学ぶとともに、各サロンスタッフの交流を図る目的で開催した。	成人	11月・12月	2 連続講座	午前	15	28						石山地区公民館と共催
7. その他	29	文化祭	公民館の定期使用団体(サークル)の作品展示、音楽芸能活動の発表会。10月20日の音楽芸能カラオケ発表会は489人が参加、11月2日3日の作品展示・写真展は458人が参加した。11月9日の社交ダンスパーティーは40人が参加した。	総合	10～11月	4 自由参加	午前・午後・夜間	987	987						中地区公民館使用団体 連絡協議会
	30	定期使用団体研修会	公民館利用についての意見交換会と次年度の定期利用の説明会を開催。11月9日に開催した。	成人	11月	1	午後	64	64						中地区公民館使用団体 連絡協議会
	31	夏休み16ミリ映画鑑賞会	夏休みにふさわしい映画鑑賞を通じ、大人も子どもも情緒豊かに過ごせるような映画を行う。「スキーマスのゆかいな船長さん」「ラーメン天使」「さるむどん」「赤いカラスと幽霊船」を上映した。サークル「忘れな草の会」による昔語りを聞いた。	総合	7月	1	午前	24	24				○		運営審議会委員
	32	冬休み映画鑑賞会「冬休み！ミニ映画まつり！」	子ども大人も対象に情緒を豊かにする目的で実施予定。午前は主に親子・子ども向けの映画「チップとデールの冬の支度」「フルートのクリスマスツリー」「日本の昔話十二支のはなし」「山古志村のマリと三匹の子犬」、午後は主に成人・高齢者を対象にした映画「クリスマス・キャロル」の鑑賞会を12月22日に実施した。	総合	12月	2	午前・午後	73	73						
	33	サークル体験学習会	公民館の定期使用団体(サークル)の活動の活性化のため、強化月間を設けてサークル体験会を開催し、新規会員の募集を行う機会とした。	総合	2月・3月	3	午前・午後	11	11					3/2～	中地区公民館使用団体 連絡協議会
	34	自主グループ育成事業	公民館の定期使用団体(サークル)の新規会員募集を支援するため、サークル体験会の実施について広報や助言等を実施した。	総合	随時	16 自由参加	午前・午後	平均 1.3	21						中地区公民館使用団体 連絡協議会

令和元年度事業実施状況(最終報告)

資料1-1

中地区公民館															
重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	実施月	R1実施状況				連 携				新型コロナウイルス感染症拡大予防で中止	備考
						回数	時間帯	参加者数(人)	延参加者数(人)	市・区	学校・地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会等	運営委員・活動協力員・ボランティア		
	35	第2回中地区公民館親睦卓球大会	複数ある卓球サークルで試合を行うことで、各サークルの親睦を深めることを目的に、混合ダブルスでの卓球大会を企画した。	総合	3月	中止							○	3/1	活動協力員・中地区公民館定期利用団体
合計							710		2,409	10,181					

令和元年度事業実施状況(最終報告)

石山地区公民館															
重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	実施月	R1実施状況				連 携				新型コロナウイルス感染症拡大予防で中止	備考
						回数	時間帯	参加者数(人)	延参加者数(人)	市・区	学校・地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会等	運営委員・活動協力員・ボランティア		
1. 地域コミュニティ活動の活性化支援	1	お互いさまネット石山	高齢化によって発生する地域の問題を把握し、地域を中心にした支え合いのまちづくりを目指した。	総合	5～6月	3 連続講座	午後	101	153			○			石山管内4コミュニティ協議会(中野山・東中野山・南中野山・江南小学校区コミ協)
	2	ファインダーのこっち側	写真や動画作品の鑑賞を通じて地域の魅力に気づききっかけ作りを行った。また、夜間開催とすることで、参加者層の拡大を図った。	総合	11月	1	夜間	34	34						
	3	ご近所だんぎ	地域課題をテーマとして取り上げ、学習・話し合いを行うことで、地域で支えあうまちづくりについて考えるきっかけとした。	総合	4月～3月(9・12・2月除く)	8 自由参加	午後	平均 286	286	○			○	3月分中止	ご近所だんぎ世話人(東区地域住民)、市民生活課、食育花育センター
	4	「すごぼり」の桜並木を歩こう	コミュニティ協議会等と連携し、すごぼりの桜並木の散策・ゴミ拾いを通じて、地域コミュニティ活動の活性化及び地域の子どもとおとなの交流及び環境美化意識を深める機会とした。	総合	4月	1 自由参加	午前	200	200		○	○			南中野山小学校区コミュニティ協議会、同校PTA、東区社会福祉協議会
	5	親子で笹団子づくり	郷土料理である笹団子の調理を通して、地域の子どもとおとな、また子ども同士、おとな同士が交流し合う機会とした。	総合	6月	1	午前	40	40		○	○			南中野山小学校区コミュニティ協議会
	6	石山地区芸能まつり	公民館利用団体等の音楽・芸能団体が実行委員会を組織し、開催する芸能まつり。日頃の学習の成果を発表することによる地域住民への文化の還元、地域の活性化につなげた。	総合	5月	1 自由参加	午後	164	164				○		石山地区芸能まつり実行委員会
	7	心に響く冬のコンサート	公民館利用団体等の音楽活動団体で実行委員会を組織し、開催するコンサート。日頃の学習の成果を発表することで地域住民への文化の還元につなげた。	総合	12月	1 自由参加	午後	200	200				○		心に響く冬のコンサート実行委員会
	8	ペットと防災【新規事業】	災害時、飼い主とペットがともに安全に避難出来、安心して過ごすための日頃からの心構えと備えについて学んだ。	総合	6月	1	午後	33	33	○					動物愛護センター、動物愛護推進員
	9	子どもを育む地域づくり【新規事業】	子どもの健全育成を促すため、地域はどうあるべきかを考えるきっかけとする。	総合	3月	1	夜間	—	—					中止	コロナウイルスにより中止
	10	ドライフラワーでボードアート【新規事業】	子どもたちの豊かな心を育み交流できる機会とし、完成した作品を文化祭で展示し地域のみなさんに鑑賞してもらった。(ドライフラワーで壁飾り作り)	少年	9月	1	午後	13	13						文化祭期間中開催
	11	お花でアート【新規事業】	文化祭来訪者や参加利用団体の相互交流。体験から学ぶ機会を提供した。(ミニリース作り)	総合	10月	1 自由参加	午前	40	40						文化祭期間中開催
	12	手形でアート【新規事業】	文化祭来訪者や参加利用団体の相互交流。体験から学ぶ機会を提供した。(手がたスタンプでアート作品を作成)	総合	10月	1 自由参加	午前・午後	50	50						文化祭期間中開催
	13	どうぶつしょうぎ教室【新規事業】	遊びを通じての異学校・異学年交流促進を目的に開催した。また、文化祭期間中に開催することで、若い世代にも公民館活動を周知する機会とした。	少年	10月	1	午前	27	27						文化祭期間中開催
	14	歌声喫茶ishiyama【新規事業】	文化祭来訪者や参加利用団体の相互交流。参加者がともに音楽を楽しんだ。	総合	10月	1 自由参加	午後	30	30						文化祭期間中開催
2. 学・社・民の融合による人づくり・地域づくり	15	ふれあいスクール公民館出前型	学校と公民館、地域住民が協働で、小学校文化祭時に茶室を運営。地域と学校、そして地域住民間での交流やふれあいの場を創出した。	成人	10月	1	午前	40	40		○		○		東中野山小学校、学校支援ボランティア、公民館利用団体等
	16	学・社・民融合の学校出前講座「夏休みものづくり」	学校を会場に、公民館と学校、地域住民が協働し、工作等の地域の達人が小学生に教えることで交流をはかった。※竹とんぼ・ペットボトル風鈴・ストラップづくり。	少年	8月	1	午前	16	16		○		○		東中野山小学校、学校支援ボランティア
3. 家庭の教育力向上	17	乳児期家庭教育学級(第1期)「ゆりかご学級」	乳児の保護者を対象に連続講座を開催し、保護者の学びと仲間づくりを支援した。	成人	5月～6月	5 連続講座	午前	24	107	○					石山地域保健福祉センター
	18	乳児期家庭教育学級(第3期)「ゆりかご学級」	乳児の保護者を対象に連続講座を開催し、保護者の学びと仲間づくりを支援した。	成人	10月	5 連続講座	午前	22	81	○					石山地域保健福祉センター
	19	幼児期家庭教育学級	幼児の保護者を対象に連続講座を開催し、保護者の学びと仲間づくりを支援した。	成人	11月	5 連続講座	午前	27	106				○		
	20	子育てサロン「りんごランド」	子育て中の保護者の情報交換や仲間づくりを目的とし、0歳からの未就園児の親子の遊び場を提供した。また地域での子育てを支援するボランティアスタッフの育成を図った。(毎月第3金曜)	総合	4月～3月	11 自由参加	午前	274	274	○			○	3月分中止	石山地域保健福祉センター、子育てサロンボランティアスタッフ

令和元年度事業実施状況(最終報告)

資料1-2

石山地区公民館															
重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	実施月	R1実施状況				連 携			新型コロナウイルス感染症拡大予防で中止	備考	
						回数	時間帯	参加者数(人)	延参加者数(人)	市・区	学校・地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会等			運営委員・活動協力員・ボランティア
3. 家庭の教育力向上(つづき)	21	子育てサロン「いちごランド」	保育室を使い、0歳から未就園児までの親子の居場所と情報交換の場を提供し、仲間づくりを支援した。(毎月第1・3月曜)	総合	4月～3月	18 自由参加	午前	266	266				○	3月分中止	ぐりとぐら、石山地域保健福祉センター、子育てサロンボランティアスタッフ
	22	おはよう朝ごはん料理講習会	地域住民や子どもたちを対象に、栄養バランスを考えた料理講習会を開催し、早寝早起き朝ごはん運動を推進することで、子どもたちの基本的な生活習慣の形成と地域・家庭の教育力向上を図った。 江南(27人)、牡丹山(39人)	総合	8月・11月	3 毎回募集	午前	93	93		○	○			江南小学校区コミュニティ協議会、牡丹山小学校区コミュニティ協議会、木戸地域コミュニティ協議会
4. 青少年の生きる力育成	23	石山あそび隊(夏休み期間中に開催)	工作や調理などの体験活動を通じ、子どもたちの豊かな心を育み交流の促進を図った。※「手描き染」(28人)「吹き矢」(16人)「スティックドミノ」(15人)「芝ぼうや作り」(18人)	少年	7～8月	4 毎回募集	午前・午後	77	77				○		活動協力員
	24	冬休み子ども体験「キラキラの星あかり」	体験活動を通して子どもたちの豊かな心を育み交流の促進を図った。(粘土を使ったライト作り)	少年	12月	1 毎回募集	午前	50	50				○		活動協力員
	25	カブラ®ブロックで遊ぼう	カブラ®ブロックを使った創作活動。	少年	3月	1 毎回募集	午前	—	—				○	中止	コロナウイルスにより中止
	26	令和チャレンジ！百人一首競技かるた	競技かるたの体験	少年	3月	1 毎回募集	午前	—	—				○	中止	コロナウイルスにより中止
	27	青少年の居場所づくり	公民館の談話室を子どもたちが安心して遊びや勉強等ができる「居場所」として提供し、交流機会を創出した。	総合	通年	318 自由参加	午前・午後・夜間	5,240	5,240					3月分中止	
	28	学習室開放事業	公民館の1室を学習室として開放し、個人学習の支援を図った。	少年	通年	289 自由参加	午前・午後・夜間	655	655					3月分中止	
5. 高齢者の学習・社会参加支援	29	アクティブシニア	シニア世代の生活に役立つ知識(健康づくり・生きがい等)を習得するための講座を開催する。	高齢者	3月	2	午前・午後	—	—					中止	コロナウイルスにより中止
6. 現代的課題	30	働き女子の美活いろは塾	働く女性が仕事や日常で役立つ知識を得るとともに、職場以外の人間関係を築く機会を提供した。	成人	10～11月	4 連続講座	夜間	23	80						
	31	楽しく健幸・やさしい体操【新規事業】	生活習慣予防やロコモ予防のための継続可能な軽運動の推進と生きがい・ネットワークづくりの支援を図った。	成人	6月～7月	3 連続講座	午後	30	56	○					石山地域保健福祉センター、運動普及推進員
	32	はじめよう！けん玉で健幸づくり	健康でイキイキとした毎日が過ごせるよう、フレイル予防の学習とけん玉体験を行う。	成人	3月	2 連続講座	午前	—	—					中止	コロナウイルスにより中止
	33	人権講座「今、私にできること」【新規事業】	全ての人が尊重され、お互いの大切さを認めあうために、人権に関する学習機会を提供した。	成人	11・12月	3 連続講座	午前	22	58				○		
	34	シニア動物との暮らしの秘訣【新規事業】	終生飼養、老化防止、動物に介護が必要になっても、飼い主と動物が幸せに暮らせるために必要な知識と知恵を学んだ。	成人	10月	1 毎回募集	午後	25	25	○					動物愛護センター、動物愛護推進員
	35	師走の落語会【新規事業】	引きこもりがちな地域の高齢者等の外出のきっかけづくりとして落語会を開催した。	成人	12月	1 毎回募集	午前	190	190						石山地区公民館利用団体連絡協議会
7. その他	36	令和と万葉集に詠まれた花【新規事業】	花を題材に詠まれた万葉集のうたを学ぶことを通じ、新元号「令和」の生まれた背景について考える機会とした。	成人	12月	1 毎回募集	午前	34	34						
	37	公民館へいってみよう！	住民の公民館デビューのきっかけづくり、公民館定期利用団体の活性化を目的に、希望団体を募り体験会を開催した。	総合	7月	47	午前・午後・夜間	654	654				○		石山地区公民館利用団体連絡協議会
	38	公民館利用団体連絡協議会主催事業	公民館利用団体連絡協議会に加盟している団体および地域住民を対象に、笑いや歌、健康学習などを通じて健康寿命延伸に寄与できる事業を開催した。※「笑いヨガ」「落語」「健康と生きがい講演会」「歌声会」の4事業	総合	7・10・11月	4 自由参加	午前	169	169				○		石山地区公民館利用団体連絡協議会
	39	第40回文化祭	定期利用団体の作品展示や音楽芸能の発表会を通じ、学習の成果を地域に発表することで学びの還元も図った。	総合	10月	1 自由参加	午前・午後・夜間	900	900				○		石山地区公民館利用団体連絡協議会
40	石山地区野球大会	野球大会を通じ、健康増進をはかり、石山地区管内で活動する団体の親睦・交流・連帯意識を深めた。	総合	7月～8月	5	午前・午後	309	309				○		石山地区野球連盟	

令和元年度事業実施状況(最終報告)

石山地区公民館															
重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	実施月	R1実施状況				連 携				新型コロナウイルス感染症拡大防止	備考
						回数	時間帯	参加者数 (人)	延参加者数 (人)	市・区	学校・地域教育 コーディネーター	コミ協・自治 連・老人会等	運営委員・活 動協力員・ボラ ンティア		
7. その他 (つづき)	41	自主グループ育成事業	事業共催により、自主グループの活動育成と支援を図った。	総合	随時	15	午前・午後	平均 308	308			○			石山地区公民館利用団体連絡協議会
	42	アロマクラフト	東っこふゆまつりにおいて、来場者を対象に、アロマせっけん・アロマスプレーの制作体験を行った。	総合	2月	1	午前・午後	67	67			○			
合計						776		10,733	11,125						

令和元年度事業実施状況(最終報告)

木戸公民館															
重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	実施月	R1実施状況				連 携				新型コロナウイルス感染症拡大予防で中止	備考
						回数	時間帯	参加者数 (人)	延参加者数 (人)	市・区	学校・地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会等	運営委員・活動協力員・ボランティア		
2. 学・社・民の融合	1	三世代交流 木戸地域音楽芸能文化祭	木戸地域の小・中学校・PTA・コミ協、地域の芸能団体が実行委員会を組織し協働し、開催する文化祭。音楽・芸能をとおして地域の三世代交流を図った。	総合	11月	1 <small>自由参加</small>	午前・午後	613	613			○			木戸地区音楽芸能文化祭実行委員会
3. 家庭の教育力向上	2	子育てサロン「木戸っこくらぶ」	未就園児とその保護者が安心して過ごせるような場を提供。ボランティアスタッフによる読み聞かせなどを通じて交流を図った。(毎月第4金曜)	総合	通年	11 <small>自由参加</small>	午前	16	16				○	3月分中止	利用団体ぐりとぐら
4. 青少年の生きる力育成	3	キッズものづくり教室 <small>【新規事業】</small>	地域の子どもたちの豊かな心を育み、他校異学年の子ども達が交流する機会とした。(ハーバリウム作り)	少年	7月	1	午後	20	20						
合計						13		649	649						

東区公民館 R1年度 決算概要

資料1-3

【歳入】

(単位:千円)

区分	館別	予算 ①	決算 ②	差引②-①		備考
				金額	(%)	
使用料	東区計	2,299	2,228	△ 71	-3.1%	貸館使用料
	中	1,093	1,064	△ 29	-2.7%	
	石山	1,093	1,090	△ 3	-0.3%	
	木戸	113	74	△ 39	-34.5%	
雑入	東区計	370	339	△ 31	-8.4%	コピー機・印刷機の 使用料

【歳出】

(単位:千円)

区分	館別	当初予算	現計予算 ③	決算 ④	予算残額	執行率	備考
					③-④	(%)	
維持管理費	東区計	9,281	9,462	8,788	674	92.9%	中・石山・ 木戸の管 理委託経 費, 審議 会経費等
	中	3,799	3,926	3,577	349	91.1%	
	石山	5,482	5,536	5,211	325	94.1%	
事業費	東区計	1,993	1,993	1,669	324	83.7%	事業実施 の経費
	中	991	991	759	232	76.6%	
	石山	1,002	1,002	910	92	90.8%	

令和2年度事業計画

資料2-1

重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	回数	実施予定月	時間帯	連 携				新型コロナウイルス感染症拡大予防で中止・延期	備考	
								市・区	学校・地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会等	運審委員・活動協力員・ボランティア			
1. 地域コミュニティ活動の活性化支援	1	コミュニティコーディネーター育成事業	防災をテーマに、地域活動の担い手の新たなネットワークづくりを行う。中学校の防災教育とのタイアップ。地域の将来を担う中学生を対象とした防災教育に、地域として人材育成に寄与する。	成人	1	11月	午後	○	○	○			山の下中学校・山の下コミュニティ協議会	
	2	コミュニティ協議会等との共催事業「夏まっさかりフェスタ」・「冬まっさかりフェスタ」	地域住民の交流を目的に、山の下・桃山地区コミュニティ協議会等と共催し、地域との関わりを深めるため、子どもとその保護者向けのイベントを開催する。	総合	2	7月・2月	午後			○	○		山の下まちづくりセンター、山の下コミュニティ協議会、桃山コミュニティ協議会	
	3	コミュニティ協議会等との共催事業 下山地区夏休み映画鑑賞会	下山地区コミュニティ協議会と共催し、地域の子どもや大人を対象に交通安全・情操教育等よりよい地域づくりに寄与する映画を上映する。	総合	1	7月	午後			○			下山地区コミュニティ協議会	
	4	コミュニティ協議会等との共催事業 東山の下地区冬休み映画鑑賞会	東山の下地区コミュニティ協議会と共催し、地域の子どもや大人を対象に交通安全・情操教育等よりよい地域づくりに寄与する映画を上映する。地域の餅つき・ゲーム大会とタイアップ。	総合	1	12月	午後			○			東山の下地区コミュニティ協議会	
	5	地域のたから再発見事業「山の下今昔☆まちあるき」「山の下・桃山の昔のはなし」	地域学習サークル「中地区地域楽」等と連携し、参加者が地域への関心を高め理解を深める内容の講座を実施する。「まち歩き」、小学生向けの「山の下・桃山の昔のはなし」を開催する。	総合	2 毎回募集	6月・11月	午前・午後				○	6月中止	中地区地域楽	
2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくり	6	サークル活動でふれ合おう	桃山小学校3年生の総合体験学習として、公民館の見学やサークル活動への参加を行い、児童と地域の人々とのふれ合いを深める。	総合	4 連続講座	5～9月	午前		○			中止	桃山小学校	
3. 家庭の教育力向上	7	乳児期家庭教育学級(第2期)	乳児期の家庭教育について考える。保護者対象の連続講座を開催。	成人	6 連続講座	6～7月	午前	○					中止	東区健康福祉課
	8	乳児期家庭教育学級(第4期)	乳児期の家庭教育について考える。保護者対象の連続講座を開催。	成人	6 連続講座	1～2月	午前	○						東区健康福祉課
	9	幼児期家庭教育学級「親も子ども♡育ち合いで可能性を広げよう」	幼児期の保護者の学びと交流の場。保護者対象の連続講座を開催。	成人	5 連続講座	5～6月	午前						中止	
	10	幼児期家庭教育学級「親子のびのび広場」	幼児期の保護者の学びと交流の場とし、また父親等が参加しやすい土曜日に開催し、子育ての参画を促す機会とする。ミニ運動会やクリスマスイベント、親子あそびの実施。	総合	2 連続講座	1月	午前				○			
	11	小学生期家庭教育学級	小学生期の子どもの発達課題や接し方、親のあり方等について学ぶ、連続講座を開催。	成人	4 連続講座	11～12月	午前				○			
	12	保育者連絡会	各事業の保育室運営を円滑に行うための、保育者との情報交換会を開催。	成人	1	4月	午前						延期	
	13	子育てサロン「ひだまり」	ボランティアスタッフの協力により、保育室を会場に未就園児と保護者の仲間づくりや情報交換の場を提供。保健師の育児相談や絵本の読み聞かせなどを実施。	総合	48 自由参加	通年	午前	○				○	4・5月	山の下図書館、東区健康福祉課、ボランティアスタッフ
	14	子育てサロン「ひだまり」スペシャル	子育てサロン「ひだまり」を周知するために、単発のイベントを開催。再就職セミナー・人形劇サークルによる発表会を実施。	総合	2	10月	午前					○		人形劇サークルみつくすじゅうす
	15	子育てサロン「共育(ともだち)ひろば」	ボランティアサポーターや大形地区の民生委員の協力により、大形まちづくりセンターを会場に、未就園児と保護者の仲間づくりや情報交換の場を提供。	総合	35 自由参加	通年	午前					○	4・5月	東区健康福祉課、ボランティアスタッフ
16	子育てサロン「共育(ともだち)ひろば」スペシャル	子育てサロン「共育(ともだち)ひろば」を周知するために、単発のイベントを開催。「七夕を楽しもう」・「クリスマスミニコンサート」(地元活動サークルによるハンドベルコンサート)を開催。	総合	2	7月・12月	午前					○		ボランティアスタッフ、新潟県立大学学生、ハンドベルサークルマミーズ	
4. 青少年の生きる力育成	17	ジュニア将棋教室	日本文化としての将棋を学ぶとともに、礼儀や社会的なルールを身につける機会とすることを目的に、小中学生対象の連続講座を開催。	少年	19 連続講座	4月～3月	午前					○	4・5月	新潟市将棋普及協議会と共催。協力：日本将棋連盟、新潟大学校友会将棋部
	18	少年体験事業「きらきらチャレンジ」	体験活動を通して自ら考え、取り組む姿勢を育む。また異年齢での集団活動の中で、協調性や社会性を身につける機会とする(工作)	少年	3 毎回募集	7月、8月、12月	午前							

令和2年度事業計画

資料2-1

中地区公民館		No.	事業名	事業の目的・内容	対象	回数	実施予定月	時間帯	連 携				新型コロナウイルス感染症拡大予防で中止・延期	備考
重点化	市・区								学校・地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会等	運営委員・活動協力員・ボランティア			
		19	子ども学習会	長期休暇中も規則正しく過ごす習慣をつける、宿題をやりきることで、休暇終了後に自信を持って学校に行けることを目的に、夏期・冬期に開催する。	少年	10	7月～8月、12月	午前				○		新潟県生涯学習協会
		20	青少年の居場所事業「ホットプレイス」	公民館に学校や家庭以外の「空間」を設け、地域の大人と子どもがふれあうフリースペースを提供。	青年	347 自由利用	通年	午前・午後・夜間				○	4・5月	山の下中学校
		21	学習室開放事業	青少年の個人学習の支援を目的に、公民館の会議室を学習スペースとして提供。	青年	144 自由利用	通年	午前・午後				○	4・5月	山の下中学校
		22	少年体験事業「大形ぼてっ子サークル」	体験活動を通して自ら考え、取り組む姿勢を育む。また異年齢での集団活動の中で、協調性や社会性を身につける機会とする。工場見学や工作体験などを各回募集で開催。	少年	2	7～8月	午前・午後				○		協力：新潟県立大学学生
6. 高齢者の学習・社会参加支援		23	ちいきのサロン「この指とまれ」	中高年の社会参加を促し、経験や能力を生かすことにより、地域の輪を広げるとともに、生きがいを持つことを目的とする。公民館版「地域の茶の間」。	高齢者	26 自由参加	通年	午前・午後				○	4・5月	活動協力員
		24	アクティブシニア講座	現役～リタイア世代を対象に、生きがいづくり・健康づくりのため、趣味講座や健康講座を開催する。	成人	4 連続講座	9月～12月	午後				○		
6. 現代的課題		25	ユースセミナー	若者対象事業。地域で働く方の話を体験を交えながら聞くことで、参加者自身の視野や可能性を広げる。	青年	3 連続講座	11月～12月	夜間				○		活動協力員
		26	ポッチャ体験会「やってみようポッチャ！」	障がい者スポーツ・パラリンピック競技の理解を深めるための体験会を開催する。	総合	1	6月	午後				○	延期	スポーツ推進委員
		27	東区歴史浪漫講座	東区歴史浪漫実行委員会共催。下山郷土史研究会・下山地区コミュニティ協議会の協力のもと、東区の歴史を学び、郷土愛を育む機会とする。	成人	3 連続講座	9月～11月	午後	○			○	○	東区地域課・下山郷土史研究会・下山地区コミュニティ協議会
7. その他		28	文化祭	音楽芸能カラオケ発表会、展示、お茶席、社交ダンスパーティーを開催する。	総合	4 自由参加	10～11月	午前・午後・夜間				○		中地区公民館使用団体連絡協議会
		29	映画鑑賞会	子どもや大人を対象に交通安全・情操教育等よりよい地域づくりに寄与する映画を上映する。	総合	2	7月・12月	午前				○		中地区公民館運営審議会委員
		30	あなたも昔話の世界へ 民話体験講座	定期利用団体「わすれな草の会」との共催事業。昔話の体験講座を開催し、茶の間等でのボランティア活動を視野に人材を育成する。	成人	3 連続講座	6月	午後						定期利用団体「忘れな草の会」
		31	サークル体験学習会	自主グループの活動育成強化月間を設け、体験会の開催により活動を支援する。	成人	56 自由参加	3月	午前・午後・夜間				○		中地区公民館使用団体連絡協議会
		32	定期使用団体研修会	公民館利用についての意見交換と次年度の定期利用の説明会を開催。	総合	1	11月	午後						中地区公民館使用団体連絡協議会
		33	自主グループ育成事業	自主グループの活動育成を支援するため、体験会の実施について広報や助言等を行う。	総合	32	6～11月	午前・午後・夜間						中地区公民館使用団体連絡協議会
		34	中地区公民館親睦卓球大会	複数ある卓球サークルで試合を行うことで、各サークル同士の親睦を深める。	成人	1	2月	午前				○		活動協力員
合計						783								

令和2年度事業計画

資料2-2

石山地区公民館												
重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	回数	時間帯	実施予定月	連 携				備考
								市・区	学校・地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会等	運営委員・活動協力員・ボランティア	
1. 地域コミュニティ活動の活性化支援	1	お互いさまネット石山	高齢化によって発生する地域の問題を把握し、地域を中心にした支え合いのまちづくりを目指す。	総合	4 連続講座	午前	5～6月			○		石山管内4コミュニティ協議会(中野山・東中野山・南中野山・江南小学校区コミ協)
	2	ファインダーのこっち側	自然・地域・メディアを活用したコミュニケーションを学び、被写体となる自然そのもののすばらしさに気づく。	総合	1	夜間	11月					
	3	ご近所だんぎ	地域課題をテーマとして取り上げ、学習・話し合いを行うことで、地域で支えあうまちづくりについて考えるきっかけとする。	総合	11 自由参加	午後	4月～3月(12月除く)				○	ご近所だんぎ世話人(東区地域住民)
	4	「すごぼり」の桜並木を歩こう	コミュニティ協議会等と連携し、すごぼりの桜並木の散策・ゴミ拾いを通じて、地域コミュニティ活動の活性化及び地域の子どもとおとなの交流及び環境美化意識を深める機会とする。	総合	1 自由参加	午前	4月		○	○		南中野山小学校区コミュニティ協議会、同校PTA、東区社会福祉協議会
	5	親子で笹団子づくり	郷土料理である笹団子の調理を通して、地域の子どもとおとな、また子ども同士、おとな同士が交流し合う機会とする。	総合	1	午前	6月		○	○		南中野山小学校区コミュニティ協議会
	6	石山地区芸能まつり	公民館利用団体等の音楽・芸能団体が実行委員会を組織し、開催する芸能まつり。日頃の学習の成果を発表することで、地域住民への文化の還元にもつなげる。	総合	1 自由参加	午後	5月				○	石山地区芸能まつり実行委員会
	7	心に響く冬のコンサート	公民館利用団体等の音楽活動団体で実行委員会を組織し、開催するコンサート。日頃の学習の成果を発表することで、地域住民への文化の還元にもつなげる。	総合	1 自由参加	午後	12月				○	心に響く冬のコンサート実行委員会
	8	防災講座	子どもやペットの安全に視点をあてながら、日頃の心構えと備えについて学び、防災意識の向上を図る。	総合	3	午後	6月		○			
2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくり	9	ふれあいスクール公民館出前型	学校と公民館、地域住民が協働で小学校文化祭時に茶室を運営。地域と学校、そして地域住民間での交流やふれあいの場を創出する。	成人	1	午前	10月		○		○	東中野山小学校、学校支援ボランティア、公民館利用団体等
3. 家庭の教育力向上	10	乳児期家庭教育学級(第3期)「ゆりかご学級」	乳児の保護者を対象に、保護者の学びと仲間づくりになる連続講座を開催する。	成人	5 連続講座	午前	10月～11月	○				石山地域保健福祉センター
	11	幼児期家庭教育学級	幼児の保護者を対象に、保護者の学びと交流の場となる連続講座を開催する。	成人	5 連続講座	午前	11月～12月				○	
	12	子育てサロン「ぴーかーぶー」	子育て中の保護者の情報交換や仲間づくりを目的とし、0歳からの未就園児の親子の遊び場を提供する。また地域での子育てを支援するボランティアスタッフを育てる。	総合	12 自由参加	午前	4月～3月	○			○	石山地域保健福祉センター、子育てサロンボランティアスタッフ
	13	子育てサロン「いちごランド」	保育室を使い、0歳から未就園児までの親子の居場所と情報交換や仲間づくりの場とする。	総合	20 自由参加	午前	4月～3月				○	ぐりとぐら、子育てサロンボランティアスタッフ
4. 青少年の生きる力育成	14	石山あそび隊(夏休み期間中に開催)	体験活動を通して子どもたちの豊かな心を育み、交流できる機会を提供する。	少年	2	午前	7～8月 毎回募集				○	活動協力員
	15	冬休み子ども体験	体験活動を通して子どもたちの豊かな心を育み、交流できる機会を提供する。	少年	2	未定	12月				○	活動協力員
	16	青少年の居場所づくり	公民館の談話室を子どもたちが安心して遊びや勉強等ができる「居場所」として提供し、交流できる機会を提供する。	総合	344 自由参加	午前・午後・夜間	通年					
	17	学習室開放事業	公民館の1室を学習室として開放し、個人学習の支援を図る。	少年	344 自由参加	午前・午後・夜間	通年					

石山地区公民館												
重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	回数	時間帯	実施予定月	連 携				備考
								市・区	学校・地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会等	運営委員・活動協力員・ボランティア	
5. 高齢者の学習・社会参加支援	18	アクティブシニア	シニア世代の生活に役立つ知識(健康づくり・生きがい等)を習得するための講座を開催する。	高齢者	2	未定	未定 連続講座					
6. 現代的課題	19	働き女子の美活いろは塾	働く女性が仕事や日常で役立つ知識を得るとともに、職場以外の人間関係を築く機会を提供する。	成人	4	夜間	10～11月 連続講座					
	20	高齢者対策事業	生活習慣予防やロコモ予防のための継続可能な軽運動の推進と生きがい・ネットワークづくりの支援を図る。	成人	2	未定	未定	○				石山地域保健福祉センター、運動普及推進員
	21	人権に関する講座	全ての人が尊重され、お互いの大切さを認めあうために、人権に関する学習機会を提供する。	成人	2	午前	11・12月					
7. その他	22	公民館へいってみよう!	住民の公民館デビューのきっかけづくり、公民館定期利用団体(サークル)の活性化を目的に、サークル体験会を開催する。	総合	47	午前・午後・夜間	11月			○		石山地区公民館利用団体連絡協議会
	23	第41回文化祭	定期利用団体の作品展示や音楽芸能の発表会を通じ、学習の成果を地域に発表することで学びの還元も図る。	総合	1 自由参加	午前・午後・夜間	10月			○		石山地区公民館利用団体連絡協議会
	24	石山地区野球大会	野球大会を通じ、健康増進をはかり、石山地区管内で活動する団体の親睦・交流・連帯意識を深める。	総合	5	午前・午後	7月～8月			○		石山地区野球連盟
	25	自主グループ育成事業	事業共催により、自主グループの活動育成と支援を図る。	総合	15	午前・午後	随時			○		石山地区公民館利用団体連絡協議会
合計					816							

令和2年度事業計画

資料2-2

木戸公民館												
重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	回数	時間帯	実施予定月	連 携				備考
								市・区	学校・地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会等	運営委員・活動協力員・ボランティア	
2. 学・社・民の融合	1	三世代交流音楽芸能祭	木戸地域の小・中学校・PTA・コミ協、地域の芸能団体が協働し、音楽・芸能をとおして三世代の交流を図る。	総合	1	午前・午後	11月			○		木戸地区音楽芸能文化祭実行委員会
3. 家庭の教育力向上	2	子育てサロン「木戸っこらぶ」	地域の未就園児とその保護者が安心して過ごせる地域での居場所を提供する。	総合	12 自由参加	午前	4月～9月				○	利用団体ぐりとぐら
合計					13							

東区公民館 R2年度 予算概要

資料2-3

【歳入】

(単位:千円)

区分	館別	R1当初予算 ①	R2当初予算 ②	増減②-①		備考
				金額	(%)	
使用料	東区計	2,299	2,295	△ 4	-0.2%	貸館使用料
	中	1,093	1,087	△ 6	-0.5%	
	石山	1,093	1,109	16	1.5%	
	木戸	113	99	△ 14	-12.4%	
雑入	東区計	362	355	△ 7	-1.9%	コピー機・印刷機の使用料

【歳出】

(単位:千円)

区分	館別	R1当初 ③	R2当初 ④	増減④-③		備考
				金額	(%)	
維持管理費	東区計	9,281	9,313	32	0.3%	中・石山・木戸の管理委託経費, 審議会経費等
	中	3,799	3,764	△ 35	-0.9%	
	石山	5,482	5,549	67	1.2%	
事業費	東区計	1,993	1,868	△ 125	-6.3%	事業実施の経費
	中	991	1,127	136	13.7%	
	石山	1,002	741	△ 261	-26.0%	

令和2年度 新潟市公民館事業の基本方針

1 はじめに

新潟市教育委員会は令和2年3月、新潟市教育ビジョン第4期実施計画を策定しました。この計画では、学・社・民の融合による人づくり、地域づくり、学校づくりを通して「これからの社会をたくましく生き抜く力」を育成することが、中心的な考え方として掲げられています。また「学校教育」、「生涯学習」、「教育行政」の各分野の施策が示され、「生涯学習」においては、「絆づくりと活力あるコミュニティの形成」、「多様なニーズに応じた学習機会の充実」、「生涯学習・社会教育の推進を支える基盤整備」の3つに取り組むことがうたわれています。

今日の少子・超高齢化による人口構成の変化や人口減少、ICTの発展による高度情報社会の到来、自然災害の多発、さらには地域コミュニティや人間関係の変容に伴い、これからの社会では、地域課題の解決や地域活性化を推し進める人材の育成が重要になってきました。

このような中で、公民館は、地域課題や社会の課題に向き合い、子どもから高齢者まで世代に応じた学びの場を充実させ、その成果を地域で活かすとともに新たなつながりを広げることによって、安心して暮らせる地域づくりを進めていくことが今まで以上に求められています。

2 基本方針

(1) 社会の変化や市民の多様なニーズに応じた学習機会の充実

社会状況の激しい変化に対応できるように、子育てや家庭教育の支援、青少年の健全育成や高齢者の学習機会の充実など、各世代の学びの場の提供と支援に努めます。

(2) 学・社・民の融合による地域の教育力の向上

学校、家庭、地域そして公民館等の社会教育施設が連携・協力しながら、地域社会全体の教育力の向上に努めます。

(3) 自信をもって自己実現していける市民の育成

人とのかわりの中で互いに考えを伝え合い合意形成を図るなど学習者の自己肯定感を高めるような学習機会の提供を通して、変化の激しいこれからの社会で自己実現していくことができる力を高めます。

(4) 学びの循環を活かした地域コミュニティの形成・活性化への支援

学びを通して、地域の課題・生活上の課題を把握し、解決に向けて取り組むことで、地域での絆をつくり、コミュニティの形成と活性化に努めます。

3 基本施策

- (1) 人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化への支援
- (2) 家庭における教育力向上の支援
- (3) 青少年の生き抜く力を育む機会の充実
- (4) 高齢者の学習支援や社会参加の促進
- (5) 現代的・社会的課題を探り、問題解決を促す学習機会の提供

4 事業実施と評価

各公民館は、基本方針を基に地域の実情やニーズにあわせた事業を実施し、事業実施後は、事業の内容や成果について評価を行い、今後の公民館事業の充実を図ります。

令和 2 年度 東区公民館運営方針

【重点事業】

- ①地域と連携した事業
- ②地域を支える人材を育成する事業
- ③子育てを支援する事業

項目	内容	主な事業
基幹公民館の業務 (中地区公民館)	東区内の公民館の統括、 管理、庶務に関すること	公民館運営審議会
中地区公民館の重 点事業	①地域と連携した事業	夏まっさかりフェスタ・冬まっさかり フェスタ、東区歴史浪漫講座・夏休み・ 冬休み映画鑑賞会など
	②地域を支える人材の 育成事業	コミュニティコーディネーター育成講 座、ユースセミナー
	③子育て支援事業	ゆりかご学級、幼児期家庭教育学級、 小学生期家庭教育学級、子育てサロン 「ひだまり」「ともだちひろば」
石山地区公民館の 重点事業	①地域と連携した事業	「お互いさまネット石山」「すごぼりの 桜並木を歩こう」「親子で笹団子づく り」
	②地域を支える人材の 育成事業	「お互いさまネット石山」「ご近所だん ぎ」
	③子育て支援事業	ゆりかご学級(3期)、幼児期家庭教育 学級、子育てサロン「ぴーかーぶー」 「いちごランド」
木戸地区公民館の 事業	①地域と連携した事業	三世代交流音楽芸能祭
	②子育て支援事業	子育てサロン「木戸っこくらぶ」

令和元年度事業評価シート(中地区公民館)

総事業数(33) 1. コミュニティ(8) 2. 学社民(1) 3. 家庭教育(10) 4. 青少年(6) 5. 高齢者(1) 6. 現代的課題(1) 7. その他(6)

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2. 学・社・民の融合による人づくり, 地域づくりを推進する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業				重点名				
事業数	8事業 地域人材の発掘・育成事業, 地域の活性化イベントなど				1事業 学校と連携し, 施設や機能を活用する事業				10事業 家庭教育学級, 子育てサロンなど				6事業 子どもの体験活動, 学習会, 居場所提供など				事業数				
ねらい	①地域活動の新たな担い手の発掘や育成 ②地域課題の発見と解決 ③地域の活性化を図り, 地元への愛着を育む				①学校や地域と連携し, 子どもや住民のための事業を展開 ②児童が公民館のサークル活動を体験し, 大人と交流するとともに興味を育む				①保護者が子の発達段階に応じた育て方などを学ぶ ②保護者同士の交流や仲間づくり ③乳幼児の体験や学びの場, 居場所を提供				①体験活動で, 自ら考え自ら取り組む姿勢を育む ②異年齢集団の中で協調性・社会性を身に着ける ③家庭と学校以外に安心して過ごせる居場所を提供する				ねらい				
成果	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		成果				
	サークル結成数	1	1	アクティブシニア(太極拳)	サークル結成数	無	-		サークル結成数	1	1	ゆりかごⅡ	サークル結成数	無	-						
	企画委員希望者数		11	CC、コミ協共催事業、地域のたから	企画委員希望者数		-		企画委員希望者数		8	幼児期、小学生期	企画委員希望者数		-						
	受講者の満足度(平均値)	80%	95%	CC、下山郷土史、アクティブシニア、地域のたから	受講者の満足度(平均値)	80%	-		受講者の満足度(平均値)	80%	96%	ゆりかご、幼児期、親子のびのび、小学生期、ひだまり、ともだち、朝ごはん	受講者の満足度(平均値)	80%	99%	学習会、ぽてっ子					
	受講者の気づき(平均値)	80%	89%	CC、アクティブシニア	受講者の気づき(平均値)	80%	-		受講者の気づき(平均値)	80%	95%	ゆりかご、幼児期、小学生期、ともだち	受講者の気づき(平均値)	80%	100%	学習会					
その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等									
評点	評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点				
	必要性(平均値)	3.3				必要性(平均値)	4				必要性(平均値)	4				必要性(平均値)		3.8			
	有効性(平均値)	3.9				有効性(平均値)	4				有効性(平均値)	3.4				有効性(平均値)		3.8			
	効率性(平均値)	4				効率性(平均値)	4				効率性(平均値)	4				効率性(平均値)		4			
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				評点区分				
改善点	山の下中学校からの防災教育の協力依頼にCCの内容を踏まえて協力することができた。来年度は、中学校の防災教育をCCとして連携することを検討する。夏まっさかりフェスタは15時以降の来客が減るため、開催時間の短縮も要検討。下山コミ協との連携講座を新たに2事業実施できた。				桃山小サークル体験の時期を連続としたことで、効率的に学習を深めることができたようだ。				親子のびのびを土曜に開催することで、平日は就労中の親子の参加促進となった。ひだまりスペシャルでハローワークと連携し再就職ミニ講座を実施したが、需要が高かったので来年度も継続していきたい。				ぽてっ子の受付について、電話とインターネットでの申し込みとした。インターネットでの申し込みが電話より上回った。				改善点				
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	館長評価				
	0	7	1	0	0	1	0	0	0	9	1	0	0	6	0	0					
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				評価区分				

5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
1事業		地域の茶の間		1事業		子育てサロンボランティアスタッフ研修会	
①中高年の生きがいがづくり、仲間づくり、健康づくり ②家に閉じこもりがちな高齢者の社会参加 ③経験、能力を生かした生きがいがづくり				①障がいや障がい者への理解を深める ②大人や子どもの豊かな情緒を育む			
	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
サークル 結成数	無	-		サークル 結成数	無	-	
企画委員 希望者数	/	-		企画委員 希望者数	/	-	
受講者の満足度(平均値)	80%	-		受講者の満足度(平均値)	80%	87	子育てサロンボランティアスタッフ研修会
受講者の気づき(平均値)	80%	-		受講者の気づき(平均値)	80%	79	子育てサロンボランティアスタッフ研修会
その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/		
	評点	コメント			評点	コメント	
必要性(平均値)	3			必要性(平均値)	4		
有効性(平均値)	4			有効性(平均値)	4		
効率性(平均値)	4			効率性(平均値)	4		
4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
次年度事業の企画は、参加者の意見を参考に話し合いにより調整しているが、イベントに偏らないよう配慮した。参加者の経験や能力を生かす機会となるよう、文化祭でのバザー参加など実施した。				サロン開催時の振り返りの時間に出た課題や意見等を基にテーマを設定した。令和元年度は連続講座としたが、同じ内容の研修を2回実施すれば、より都合に合わせて参加しやすくなる可能性がある。			
A	B	C	D	A	B	C	D
0	1	0	0	0	1	0	0
<コメント>参加者が、積極的に会の運営に協力するなど、居場所・社会参加の場として定着している。				<コメント>違う会場で活動しているスタッフ同士の意見交換を通じ、子どもたちの健やかな成長・親の子育ての負担軽減・親同士のつながり作りを支援する場の重要性を、職員も含め再確認する機会であったと評価している。			
A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

東区運営審議会委員意見

●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

令和元年度事業評価シート(石山地区公民館)

総事業数(37) 1. コミュニティ(13) 2. 学社民(2) 3. 家庭教育(6) 4. 青少年(4) 5. 高齢者(0) 6. 現代的課題(6) 7. その他(6)

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2. 学・社・民の融合による人づくり, 地域づくりを推進する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業				重点名
事業数	13事業 超高齢化社会への対応, 地域交流				2事業 学社民の融合, 学校との連携講座				6事業 家庭教育学級, 子育てサロン				4事業 体験活動, 居場所, 異学校・異年齢交流				事業数
ねらい	コミュニティ協議会等と連携して, 地域の課題について解決方法を探るほか, 地域課題解決の土台となる地域を活性化するため, 地域の人たちの交流を深める取り組みを行う。				学校, 地域, 公民館が一体となり, それぞれの良さを認め合い事業を推進していくことで, 地域住民の交流を推進し, まちづくりの土台となる明るく元気な地域づくりに取り組んでいく。				乳幼児の子どもの心と身体の成長発達を学びながら同世代の子どもを持つ親同士交流を深め, 仲間をつくる機会として, また, 子育て不安軽減へ繋がるよう支援する。				様々な体験活動とおして, 子どもたちの豊かな心をはぐくむための事業の開催, そして放課後の居場所のない子どもたちの集いの場, 学習の場の提供を行う。				ねらい
成果	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		成果
	サークル結成数	無	0		サークル結成数	無	0		サークル結成数	有	2	持続的に子育てについて考える意義を積極的に周知した。	サークル結成数	無	0		
	企画委員希望者数		0		企画委員希望者数		0		企画委員希望者数		8	受講を通じ自身も他者の子育ての役に立ちたいとの意識が育った。	企画委員希望者数		0		
	受講者の満足度(平均値)	80%	92%	受講生の満足度は非常に高かった。	受講者の満足度(平均値)	80%	93%	楽しかった・満足しているとの回答が多かった。	受講者の満足度(平均値)	80%	99%	仲間づくりや学習等について一定の満足感を得ていただけた。	受講者の満足度(平均値)	80%	98%	受講者の満足度は非常に高かった。	
	受講者の気づき(平均値)	80%	90%	地域への関心を持つきっかけづくりになったと感じる。	受講者の気づき(平均値)	80%	93%	気づきの度合いも高く, 成果があった。	受講者の気づき(平均値)	80%	98%	学習意欲が高く, グループで学習を継続していく意欲が見られた。	受講者の気づき(平均値)	80%	100%	モノづくりや子供同士の交流による気づきが高かった	
	その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等			学習の成果や自分自身の生き方を形にできる文集を作成	その他成果(品)及びその活用等				
評点	評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント		評点	
	必要性(平均値)	3.2	コミ協と連携を図り地域課題へ取り組む面で必要性が高かった	必要性(平均値)	4	学社民の連携は重要であり, 今後も継続して行う必要がある。	必要性(平均値)	3.8	対象者のコミュニケーションの場, 不安解消の場として必要	必要性(平均値)	3.4	意図したことが十分結果に結びついている。					
	有効性(平均値)	3.8	地域交流や意識啓発は長年継続していくべきと考える。	有効性(平均値)	4	学校と連携することで, 子どもたちへ直接的に働きかけができた	有効性(平均値)	3.8	達成度は満足いく結果であり, 継続した実施が必要。	有効性(平均値)	3	達成度は満足いく結果だがメニュー設定は随時検討必要					
	効率性(平均値)	3.9	連携事業は相手もあり難しい部分もあるが, 役割の明確化が必要	効率性(平均値)	4	学校が主体となり動くため, 費やした労力は大きくない。	効率性(平均値)	4	この事業に費やした労力・時間は適正だった。	効率性(平均値)	4	この事業に費やした労力・時間・事業費は全て適正だった					
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				評点区分
改善点	継続事業である「お互いさまネット」「ご近所だんぎ」やコミ協等との連携事業が定番化する中, 多くの新規事業や単発事業に取り組むことができた。企画委員については高齢化の問題もあるため新規参加者の開拓がこれからの課題となる。				小中学校との連携で事業を開催し, 主にチラシ・ポスターの作成などについて公民館の持つノウハウを提供した。いずれの事業も学校コーディネーターが学校と調整しながら企画・運営されているため, 公民館としての役割を發揮できる場面が少ないが, 徐々に企画段階における意見提案などの機会が増えている。				未就園児親子対象の「子育てサロン」, 乳幼児期の親を対象とした「ゆりかご学級」そして幼児期の親を対象とした「幼児期家庭教育学級」が三本柱であるが, より気楽に交流できるように保育室を開放したところ, 講座後も残って話し込む保護者の姿も見られるようになった。				今年度は夏休み, 冬休みに加え, 春休みにも新規事業を計画していたが, 新型コロナウイルスの関係で中止となってしまった。				改善点
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	館長評価
	0	8	0	5		2			0	5	0	1		4			
地域課題等について交流を図りながら考える「お互い様ネット」「ご近所だんぎ」は定番事業となり, 安定的に運営されている。コミ協等との連携事業では, 主に地域交流を目的にしたものが多いが, 公民館としても, 明るい地域づくりに貢献できるよう, 力を入れていきたい。				地域住民と児童, 生徒が交流機会をもつことは非常に重要。学校側の計画次第の部分もあり, 継続については不安定な面もあるが, 公民館としては, 学校側の意向を汲み取りつつ積極的に支援を行ってきたい。				未就園児の親は, どのコミュニティにも属さない人も多いため, 子育ての学習の場としてだけでなく, 親同士の交流, 仲間づくりの場として, 家庭教育学級や子育てサロンの実施は重要であると考えている。				異学校・異学年の子どもたちが楽しく活動できる機会の提供は, 青少年の健全育成や社会性を育む見地から非常に重要である。開催時期や, その時のトレンドなどを考慮した上でのメニュー設定が必要であるが, これからも様々なことにチャレンジしていきたい。					
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				評価区分

5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
0事業 高齢者の健康寿命延伸, 生きがいづくり				6事業 現代的課題に係る問題解決・不安解消			
高齢者が増加し、平均寿命がのびている中、社会的課題である健康寿命の延伸、退職後の生きがいづくり、仲間づくりなどを意識した事業を実施する。				現代的な課題や、その時々トレンドなどを踏まえた上で、多種多様な事業を展開する。市民にとっても公民館にとってもより良い事業を実施する。			
	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
サークル結成数	有			サークル結成数	無	2	自主的に学びを継続する意欲の高まりが感じられる。
企画委員希望者数				企画委員希望者数		0	
受講者の満足度(平均値)	80%			受講者の満足度(平均値)	80%	98%	実践できる内容が多かったためか満足度が高かった。
受講者の気づき(平均値)	80%			受講者の気づき(平均値)	80%	83%	実生活に役立つ情報が多く、気づきも多かった。
その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等			
	評点	コメント			評点	コメント	
必要性(平均値)				必要性(平均値)	3.3	市の方向性、公民館の新規来館者獲得に結び付いている。	
有効性(平均値)				有効性(平均値)	3.7	意図したことが十分結果に結び付いている。	
効率性(平均値)				効率性(平均値)	4	この事業に費やした労力・時間・事業費は全て適正だった。	
4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
シニア世代向けの事業として、男性を対象とした2回連続の料理教室を企画していたが、新型コロナウイルスの関係で中止となったことは残念であった。				就労女性を対象とした「美活いろは塾」は、メニューのリニューアルを図りながら、新規公民館利用層の獲得に寄与した。また、その他の事業では、区健康福祉課等の他部署と、公民館のノウハウを活かし連携事業を開催した。			
A	B	C	D	A	B	C	D
					3		3
今年度はメニューを変えてさらなる参加者の拡大を狙っていたが、事業が開催できなかったことは残念であった。地域の高齢者の健康と生きがいづくりは重要なテーマであるので、今後も内容を精査しながら継続していきたい。				現代的課題については市の様々な部署が取り組んでおり、公民館との共催となる形も増えてくると思われるが、公民館の持つノウハウを強みとして活かしながら積極的に関わってきたい。			
A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

東区運営審議会委員意見

●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

令和元年度事業評価シート(木戸公民館)

総事業数(3) 1. コミュニティ() 2. 学社民(1) 3. 家庭教育(1) 4. 青少年(1) 5. 高齢者() 6. 現代的課題() 7. その他()

重点名	2. 学・社・民の融合による人づくり, 地域づくりを推進する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業								重点名				
事業数	1事業 学社民の融合による地域の活性化支援				1事業 家庭教育・親子の居場所				1事業 体験活動								事業数				
ねらい	地域音楽芸能団体や学校, 企業等が一体となり, 音楽芸能文化祭を開催することで, 地域の世代間交流, そして地域活性化を図る。				特定のコミュニティに属しづらい未就園児の親の居場所として子育てサロンを開設。親同士の交流, 仲間づくりを通じて, 子育て不安の解消・軽減を図る。				日頃, 公民館事業に参加しにくい地域で開催することで, 子どもたちの交流を図る。また, ものづくり体験を通して子どもの想像力を育む。								ねらい				
成果	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		成果				
	サークル結成数	無	0		サークル結成数	無	0		サークル結成数				サークル結成数								
	企画委員希望者数		0	アンケート未実施	企画委員希望者数		0	アンケート未実施	企画委員希望者数				企画委員希望者数								
	受講者の満足度(平均値)	80%	-	アンケート未実施	受講者の満足度(平均値)	80%	-	アンケート未実施	受講者の満足度(平均値)	80%	100%	参加者の満足度は非常に高かった。	受講者の満足度(平均値)	80%							
	受講者の気づき(平均値)	80%	-	アンケート未実施	受講者の気づき(平均値)	80%	-	アンケート未実施	受講者の気づき(平均値)	80%	100%	気づきの度合いも高かった。	受講者の気づき(平均値)	80%							
	その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等								
評点	評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点				
	必要性(平均値)	4	意図したことが十分結果に結びついている。			必要性(平均値)	3	意図したことが十分結果に結びついている。			必要性(平均値)	3	意図したことが十分結果に結びついている。			必要性(平均値)					
	有効性(平均値)	4	育成協・コミ協と共催し, 地域の人たちの協力・参加を得られた。			有効性(平均値)	3	達成度は満足いく結果であり, 継続した実施が必要。			有効性(平均値)	3	達成度は満足いく結果であり, 継続した実施が必要。			有効性(平均値)					
	効率性(平均値)	4	この事業に費やした労力・時間・事業費は全て適正だった。			効率性(平均値)	3	この事業に費やした労力・時間は適正だった。			効率性(平均値)	4	この事業に費やした労力・時間は適正だった。			効率性(平均値)					
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				評点区分				
改善点	音楽芸能祭は, 会議を積み重ね, 実行委員会で改善をはかり年々運営をしやすい形となっている。当日の役割分担等も参加団体を含め, 内容の確認を行うことでスムーズに進めることができた。				参加者が少ないため, 近隣の商店や施設への周知協力依頼, 回覧板の活用などPR方法を工夫したが, 結果として参加者の増加にはつながらなかった。				木戸公民館地域の子どもたちが参加しやすい事業として試験的に開催した。								改善点				
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	館長評価				
		1						1				1									
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				評価区分				
<p><コメント>音楽芸能祭は, 年々改善を図り, より充実した内容で実施できたとの声があり, 木戸地区のイベントとしても定着している。つどいは, 育成協議会・PTAが中心になり学校とも連携し主体的に取り組むことができていたため, 共催事業としての見直しを図りたいと考える。</p> <p>木戸地域の未就園児を持つ保護者は自家用車を使って近隣の東区プラザや子育て支援センターなどを利用している。今後も参加者の増加が見込めないことから, 次年度は半年間の周知期間を経たうえで事業を廃止する方向とする。</p> <p>木戸公民館で初めての子ども事業として試験的に実施した。参加者の満足度は高かったが, 出前講座ならではの課題や施設の老朽化などの課題があり, 次年度以降に開催する場合はそれらについて検討が必要。</p>																					

	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
サークル 結成数				サークル 結成数			
企画委員 希望者数	/			企画委員 希望者数	/		
受講者の満 足度(平均値)	80%			受講者の満 足度(平均値)	80%		
受講者の気 づき(平均値)	80%			受講者の気 づき(平均値)	80%		
その他成果 (品)及びそ の活用等	/			その他成果 (品)及びそ の活用等	/		
	評点	コメント			評点	コメント	
必要 性 (平均値)				必要 性 (平均値)			
有効 性 (平均値)				有効 性 (平均値)			
効 率 性 (平均値)				効 率 性 (平均値)			
4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
A	B	C	D	A	B	C	D
A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

東区運営審議会委員意見

●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的, 成果から見て, 対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合, 支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために, 事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

令和元年度事業評価 コメント記入シート

お名前

中地区公民館運営審議会委員様

いつもお世話になっております。

令和2年6月22日会議資料の「令和元年度事業評価シート(公民館別)」をご覧いただき、各館別のご意見を賜りたいと思います。この用紙に記入後、7月22日(水)までに公民館まで返送願います。後日、皆様からいただいたご意見を事務局でとりまとめます。

中地区公民館について

石山地区公民館について

裏面もご記入願います。

木戸公民館について

ご記入ありがとうございました。
7月22日(水)までに返送願います。

新潟市中地区公民館 田中直美
〒950-0056
新潟市東区古川町 4-12
電話 025-250-2910
FAX 025-274-1202
E-MAIL naka.co@city.niigata.lg.jp

令和3年度公民館事業 提案シート

お名前

中地区公民館運営審議会委員様

いつもお世話になっております。

令和2年度の実施事業につきまして、委員の皆様からのご意見を賜りたいと思えます。この用紙に記入後、7月22日(水)までに公民館まで返送願います。後日、皆様からいただいたご意見を事務局でとりまとめます。

事業名(仮称)

内容

目的・趣旨

その他, 補足説明

ご記入ありがとうございました。
7月22日(水)までに返送願います。

新潟市中地区公民館 田中直美
〒950-0056
新潟市東区古川町 4-12
電話 025-250-2910
FAX 025-274-1202
E-MAIL naka.co@city.niigata.lg.jp